

大雨による防災情報（第2報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【注意体制（道路）】
災害対策支部【注意体制（砂防）】継続

平成25年7月6日2:00現在、下記雨量観測所において連続雨量80mmを観測しました。このため、災害対策支部【注意体制（道路）】を設置します。
湯沢国道維持出張所管内の道路パトロールを開始します。

なお、災害対策支部注意体制（砂防）は継続中です。

◆砂防降雨状況（7月6日2時00分現在）

山系	雨量観測所 (仙北市)	連続雨量
八幡平山系 (秋田県側)	黒湯	108mm
	熊ノ台	69mm
	生保内	72mm
	小先達	74mm

◆道路降雨状況（7月6日2時00分現在）

路線	雨量観測所	連続雨量	時間雨量 1:00~2:00
国道13号	上院内（湯沢市）	90mm	12mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防	7月5日 21時10分	—	—	—
道路	7月6日 2時00分	—	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

調査第一課長（河川・砂防） 畑山 作栄（内線351）

道路管理課長（道路） 鈴木 恵吉（内線431）